

## <目標分野> ※該当するものに全て印

- ✓ ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ✓ ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ✓ ③ 自然と体を動かしてしま「楽しいまち」への転換

## <目標内容>

本市の豊かな自然や近代日本の礎となった歴史などの地域資源にスポーツの持つ力を融合させ、本市ならではの新しいスポーツ文化を創造・発信しワクワクがあふれる街づくりを進めることで、市民、特に子どもたちの夢や感動を育み、シビックプライドの醸成を図るとともに、その魅力を発信し、交流人口・関係人口の拡大につなげる。  
 【目標】「スポーツを活用した取組」が進んでいる実感の割合増、市民の定住意向の割合増、スポーツ交流人口の増

## <PRポイント>

### ホームタウンチーム練習拠点の存在や国際大会誘致を契機としたスポーツを核としたまちづくり

- ① 自然や歴史などの地域資源とスポーツのもつ力を融合 >>> 新たなスポーツ文化の創造・聖地化
- ② トップアスリートが身近な存在 >>> 子どもたち等の夢や感動を育むとともにスポーツへの関心・興味を喚起
- ③ ホームタウンチームの存在 >>> 地域の魅力向上、教育分野連携による人材育成、民間投資促進

## <概要> 計画期間：～令和8年3月31日

### <現状・課題>

人口減少や高齢化が進行しており、基幹産業も衰退してきている状況から、産業構造の変革が急務となっている。そのためには、住民がワクワクする街づくりをすすめ、活力を生み出していくことが必要である。

⇒「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市」の実現を目指し、「スポーツの力を活用したまちづくり」を推進していく

### <総合的な取組内容>



**ウインドサーフィン 『自然×スポーツ』**  
 サイドショアが吹く日本屈指のゲレンデをPRするため、W杯を誘致・開催。これをきっかけに日常的なウインドサーフィン来場者増、新たな大会等を開催、地域連帯感が向上。



**アーバンスポーツ 『歴史×スポーツ』**  
 黒船来航の歴史や米海軍基地の存在による異国情緒あふれる風土にあったアーバンスポーツに着目。BMXジャパンカップを誘致し、施設も整備。ストリートダンス大会を誘致。



**ホームタウンチーム 『プロチームの存在』**  
 横浜DeNAベイスターズと横浜F・マリノスの練習拠点を誘致し整備。学校訪問による選手等とのふれあい創出、ホームタウンを感じられるまちづくり、地域イベント連携を実施。

### 今後の展開

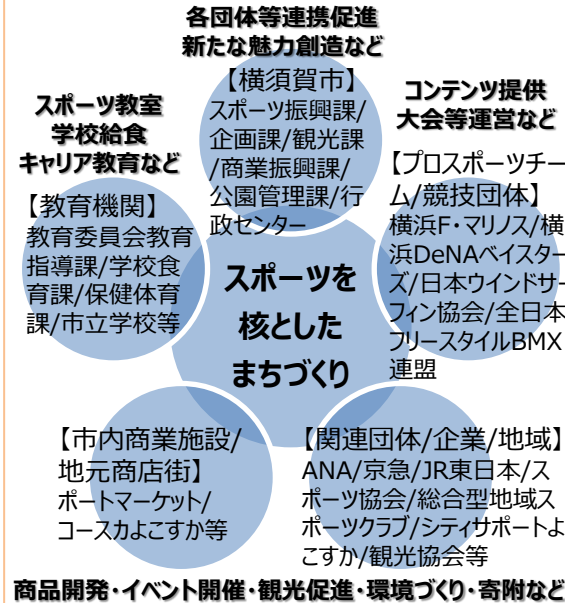
**滞在時間延長、地域消費拡大**  
 W杯を継続開催。更なる日常的な利用促進を図るための施設整備や新たなライフスタイル（ワーケーション等）の定着を図る。

**新たな文化定着、関係人口拡大**  
 BMXジャパンカップを継続開催。パルクールやスケートボード、ジュニアダンスバトルなど様々なアーバンスポーツへの展開を図る。

**地域アイデンティティの醸成**  
 地域情報の発信による魅力向上や地域活動を通じた交流促進、教育分野連携による人材育成やスポーツへの興味喚起を図る。

「ワクワクがあふれる街」へ

## <継続的な取組を確保できる体制（図）>



### 各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：横須賀市スポーツ振興課
- 地方スポーツ推進計画：横須賀市スポーツ推進計画
- 地方版総合戦略：横須賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 地域スポーツコミッション：なし（設立検討中）

### 【問合せ先・電話番号】

横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課  
 TEL 046-822-8493